

九州地方整備局 入札監視委員会第一部会 審議概要

■開催日及び場所		令和5年6月19日(月) 福岡第二合同庁舎 共用第4・5・6会議室		
■委員		小林 登(弁護士)、原田 光(公認会計士)、平井 彰(経済団体 顧問)、 前田 隆夫(新聞社 論説委員)、松田 泰治(大学院教授)		
■審議対象期間		令和4年10月1日～令和5年3月31日		
■抽出案件		総件数 13件	(備考)	
抽出案件内訳	工	一般競争(政府調達)	1件	<ul style="list-style-type: none"> ・審議対象期間内に契約した工事等の件数を報告した。 ・審議対象期間内における指名停止等の状況を報告した。 ・審議対象期間内における談合情報を報告した。 ・審議対象期間内の工事における再度入札一位不動状況を報告した。 ・低入札価格調査対象工事の発生状況を報告した。 ・審議対象期間内の工事における1者応札の発生状況を報告した。 ・審議対象期間内の工事における不調・不落の発生状況を報告した。 ・審議対象期間内の工事における高落札率発生状況を報告した。
	事	一般競争(政府調達以外)	6件	
		指名競争	1件	
		随意契約	1件	
		建設コンサルタント業務等	2件	
		役務の提供及び物品の製造	1件	
		少額随意契約(役務及び物品)	1件	
■委員からの意見・質問、 それに対する回答等		意見・質問	回 答	
		別紙のとおり	別紙のとおり	
■委員会による意見の 具申又は勧告の内容		な し		

意見・質問	回 答
<p>I. 入札・契約手続き運用状況等についての報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 総括表(工事、コンサル、物品、役務、少額随契) 2. 指名停止等の運用状況 3. 談合情報関係 4. 工事の再度入札における一位不動状況 5. 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 6. 工事における1者応札の発生状況 7. 工事における不調・不落の発生状況 8. 工事における高落札率の発生状況 9. 工事の再度入札における一位不動状況(詳細) 10. 工事における高落札率の発生状況(詳細) <p>○特になし。運用状況等について了承。</p> <p>II. 抽出案件の審議</p> <p>【一般競争方式】 (政府調達に関する協定適用対象工事)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 宮崎218号童里トンネル新設工事 <p>○特になし。審議案件1について了承。</p> <p>【一般競争入札方式】 (政府調達に関する協定適用対象工事以外・一般土木工事)</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 鹿児島3号米之津川橋仮栈橋設置外工事 3. 入鴨川第8砂防堰堤(1期)工事 4. 令和4・5年度国道225号宇宿工区電線共同溝管路敷設工事 <p>3. 及び4. について</p> <p>○参加可能者が数十社いるのに対し3. の参加者は1社、4. の参加者は2社で、落札率が非常に高い。入札のプロセスに問題があるとは思わないが、少数の応募で高落札率だと、競争力が働いている状況に見えない。工事の性格や状況に特徴があるのか。</p>	<p>○3. の応募者が1社の要因については、令和2年球磨川豪雨災害の復旧工事など国や自治体の発注が多数実施されており、技術者や下請け業者の慢性的な不足が生じていることや、施工現場が急峻な山間部で施工環境が厳しいこともあり、応募者が少なかったと推察している。</p>

意見・質問	回 答
<p>○昨年も球磨川の災害の影響があると説明を受けたが、まだ状況が続いているため、参加業者を増やすことは難しい状況であることは理解した。引き続き参加者を増やす手立てを考えて下さい。</p> <p>2. について</p> <p>○高落札率の理由として単価等が公開されているため、積算がやりやすいと説明を受けているが、低入札については調査基準価格より7%下回っている、この程度の差はよくあることなのか。</p> <p>○審議案件2～4について了承。</p> <p>【一般競争入札方式】 (政府調達に関する協定適用対象工事以外・一般土木工事以外)</p> <p>5. 庄司川排水機場ポンプ設備増設工事 6. 令和4年度佐賀国道管内交通安全施設等設置工事 7. 大分管内電線共同溝工事</p> <p>6. について</p> <p>○工事の内容について佐賀県内の国道が対象となっているが、県境の工事調整はどうしているのか。例えば佐賀県側と長崎県側で安全対策が必要となった場合に、佐賀国道が長崎県まで行うのか、それとも県境で区切るのか。</p>	<p>○3. の高落札率の要因については、標準歩掛を用いる工種が多く、見積りにて採用した単価についても公表を行っているため、官積の推測が容易であり高落札率になったと推察している。</p> <p>○4. の応募者が少ない要因については、電線共同溝工事は交通量が多い箇所を夜間工事で車線を切替ながら行う工事であること、支障物件等の移設で関係機関との調整が多いことなどで、近年参加者が少ない状況が続いている。 参加者を増やす工夫として、参加要件を昨年度までの「電線共同溝または情報ボックス工事の施工実績」から今年度から「コンクリート構造物の施工実績」に変更し参加可能者95社に拡大したが、応募者が少ない状況である。</p> <p>○4. の高落札率の要因については、3. と同様。</p> <p>○本工事で細かな分析はできていないが、低入札に至る理由としては、企業努力で入札価格を下げすぎる場合が考えられる。</p> <p>○佐賀国道事務所では佐賀県内を施工し、県境を越える箇所は長崎河川国道事務所と調整して、長崎県内は長崎河川国道事務所が施工する。</p>

意見・質問	回 答
<p>7. について ○辞退した3者の理由は。</p> <p>○審議案件5. ～7. について了承。</p> <p>【指名競争入札方式】 (通常指名) 8. 立野ダムコア保管倉庫新築工事</p> <p>○特殊な技術が必要ではない工事と思うが、辞退が多いのは、価格に魅力がないということなのか。熊本県では半導体工場建設の関係で需要が多く、また、物価高で価格が上昇している。それらが予定価格に反映されていないため価格に魅力がないのではないのか。それとも施工体制が整わないのか。予定価格超過が多いことに対し分析が必要と考える。地域に考慮した価格設定になっていないのではないのか。</p> <p>○審議案件8. について了承。</p> <p>【随意契約方式】 9. 岩瀬ダムコア倉庫新築工事</p> <p>○工事成績の点数が全者同じとなっている理由は。</p> <p>○審議案件9について了承。</p> <p>【建設コンサルタント業務】 (簡易公募型競争) 10. 令和4年度牛津川遊水地(その2)再算定等業務 (簡易公募型プロポーザル) 11. 令和4年度 菊池川水系河川整備基本方針及び整備計画検討外業務</p> <p>10. について ○再算定について詳しく説明をお願いします。</p> <p>○元々の算定はいつ行われたのか。</p>	<p>○本工事は2件の工事を一括審査で発注しているが、別工事の方がやや施工条件が良いと判断して応札を辞退した者がいたと推察している。</p> <p>○業界からは、技術者、鉄筋工、左官工などが不足していると聞いている。予定価格については、見積もりを徴収し予定価格に反映している。今後も業界からの意見を聞いて進めていきたい。</p> <p>○過去5年間の施工実績が全社ないため。</p> <p>○土地や物件などについて調査をして補償額を算定し、地権者と協議を行うが、期間が空いた場合において契約をする前に再度その時点の単価で算定した補償額にすること。</p> <p>○令和2年から3年。</p>

意見・質問	回 答
<p>○別の業者が算定を行ったと思うが、元々の算定と再算定との連続性は。</p> <p>○審議案件10及び11について了承。</p> <p>【役務及び物品】 12. R 4 - 8 国営吉野ヶ里歴史公園運営維持管理業務</p> <p>○これほどの規模の業務で、40者参加可能であるにもかかわらずJV1者のみの参加となっている。前回令和5年1月までの業務は別の業者が請け負っていたのか。それとも今回落札した業者が請け負っていたのか。</p> <p>○代表者は同じなのか。</p> <p>○履行期間が令和5年2月1日から令和9年1月31日となっているが、入札金額は1年毎なのか。それとも全体金額なのか。</p> <p>○こういった業務は連続性もあり、新しい業者が入りにくい状況があるのか。</p> <p>○審議案件12. について了承。</p> <p>【少額随意契約(役務及び物品)】 13. 浮子外5点購入</p> <p>○特になし。審議案件13. について了承。</p> <p>Ⅲ. その他の審議</p> <p>○審議案件なし</p> <p>Ⅳ. 審議内容のとりまとめ</p> <p>○意見具申は特になし。</p>	<p>○請け負った業者へ単価を提供するため、どの業者が算定しても同じ補償額になる。</p> <p>○前回も今回と同様にJVが受注しているが、JV構成員の3者のうち1者に変更がある。広報を担当する会社がDXに強い会社に変更になった。</p> <p>○同じである。</p> <p>○入札金額は5箇年国債の全体金額。</p> <p>○吉野ヶ里歴史公園のため歴史関係に知見がある者が業務実施には必要になる。参加しやすいように、歴史関係に知見がある者を参加要件として設定していないが、ややハードルが高いと思われる。</p>